

2021 年度第7弾WEB学習会

「語ろう！～手話言語条例事情、制定とその後～」

担当：自治体業務・政策研究委員会

『手話通訳問題研究』第158号では、手話言語条例の制定や制定後の活動について掲載しています。みなさんの地域では、条例づくりや条例に関する施策はどんな状況でしょうか？ZOOMで地域の状況や課題、取り組みたいことなどを話し、意見交換しましょう！

日 時：2022年2月26日(土)10時～12時

内 容：「手話言語条例の制定や、制定後の状況～研究誌158号を参考に～」
基調報告の後、グループワークで地域の状況や課題などを意見交換

参加費：無料

定員：500名まで

対象：**①②の両方にあてはまる人で、個人視聴ができる人**

- ① 全通研会員で手話通訳者として現場で活動している人
(登録手話通訳者、雇用されている通訳者のどちらもOK)
- ② 研究誌158号の「手話言語条例制定後の運動」を読んで、
ZOOMで自分の地域の状況について報告できる人
→報告例：制定までの取り組み、制定後の施策や状況など
WEBカメラで顔を映して音声で報告してください
支部代表としての報告でなくてもOKです

※お互いに地域の状況を報告し意見交換をするため、チャットでの質問ではなく、映像と音声でやりとりをします。ご協力をお願いします。



【申込方法】

下記の Google フォームより申し込みをしてください。QR コードからの入力もできます。

<https://forms.gle/mqFhdxxHbxqz34oJA>



締切：2022年2月18日(金)

☆Google フォームで申し込むと、当日の Zoom の URL、ID、パスコードが表示されますので、必ず保存してください。学習会資料は2月25日までに全通研ホームページ・会員専用ページの「WEB 学習会」に掲載します。全通研からのメール連絡はありません。

☆学習会後のアンケートにご協力ください。アンケートは全通研ホームページの「WEB 学習会」からご回答ください。

☆全通研ホームページ・会員専用ページは、1月7日から新しいパスワードになります。新しいパスワードは、「会報 93」の 16 ページをご覧ください。